

各 位



2025年11月10日

会 社 名 株式会社ふくおかフィナンシャルグループ
代 表 者 取締役社長 五島 久
本社所在地 福岡市中央区大手門一丁目8番3号
(コード番号 8354 東証プライム、福証)
問 合 せ 先 経営企画部長 浅野 俊幸
(TEL 092-723-2502)

2026年3月期 第2四半期末自己資本の構成に関する開示事項について

2014年金融庁告示第7号に基づき、2026年3月期 第2四半期末(2025年9月末)の自己資本の構成について、別添のとおりお知らせいたします。

本件に関するご照会先

ふくおかフィナンシャルグループ リスク統括部 電話092-723-2535

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【FFG連結】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	957,817	953,700
うち、資本金及び資本剰余金の額	268,777	268,777
うち、利益剰余金の額	711,226	690,436
うち、自己株式の額(△)	6,095	5,513
うち、社外流出予定額(△)	16,091	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	4,718	5,319
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	4,718	5,319
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	-	-
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	46,638	45,569
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	3,977	3,984
うち、適格引当金コア資本算入額	42,660	41,584
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	1,009,173	1,004,589
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	20,782	19,839
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	20,782	19,839
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	673	845
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	19,883	19,296
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	134	115
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【FFG連結】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	41,474	40,097
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	967,698	964,492
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	7,577,514	7,383,607
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	△750	△754
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	-	-
勘定間の振替分	-	-
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	341,567	327,705
資本フロア調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	7,919,082	7,711,312
連結自己資本比率		
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	12.21 %	12.50 %

- (注) 1. 上記は、2014年金融庁告示第7号に基づく開示事項です。
2. 信用リスク・アセットは先進的内部格付手法により算出しております。

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【福岡銀行連結】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	685,288	685,801
うち、資本金及び資本剰余金の額	142,917	142,917
うち、利益剰余金の額	565,236	542,884
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	22,864	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	2,587	3,065
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	2,587	3,065
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	-	-
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	32,050	31,502
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	136	130
うち、適格引当金コア資本算入額	31,913	31,372
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	719,926	720,369
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	12,552	11,610
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	12,552	11,610
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	4	6
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	9,759	9,754
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【福岡銀行連結】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	18,496	18,355
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	18,496	18,355
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	10,072	11,189
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	6,363	7,008
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	3,709	4,181
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	50,885	50,916
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	669,041	669,453
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	5,493,143	5,390,507
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	-	-
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	-	-
勘定間の振替分	-	-
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	209,108	203,513
資本フロア調整額	361,684	395,512
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	6,063,936	5,989,534
連結自己資本比率		
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	11.03 %	11.17 %

- (注) 1. 上記は、2014年金融庁告示第7号に基づく開示事項です。
2. 信用リスク・アセットは先進的内部格付手法により算出しております。

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【福岡銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	639,708	641,117
うち、資本金及び資本剰余金の額	142,810	142,810
うち、利益剰余金の額	519,762	498,307
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	22,864	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	27,421	29,919
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	9	6
うち、適格引当金コア資本算入額	27,412	29,912
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	667,130	671,037
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	12,218	11,272
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	12,218	11,272
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	7,171	6,689
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【福岡銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	23,526	22,953
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	23,526	22,953
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	2,156	3,189
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	1,462	2,142
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	693	1,047
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	45,072	44,105
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	622,057	626,932
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	5,214,615	5,118,992
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	-	-
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	-	-
勘定間の振替分	-	-
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	197,913	192,271
資本フロア調整額	302,043	364,763
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	5,714,572	5,676,027
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	10.88 %	11.04 %

- (注) 1. 上記は、2014年金融庁告示第7号に基づく開示事項です。
2. 信用リスク・アセットは先進的内部格付手法により算出しております。

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【熊本銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	87,183	89,497
うち、資本金及び資本剰余金の額	67,694	67,694
うち、利益剰余金の額	23,289	21,803
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	3,801	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	3,906	3,827
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	-	-
うち、適格引当金コア資本算入額	3,906	3,827
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	91,089	93,324
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	1,179	1,112
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	1,179	1,112
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	2,787	2,645
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【熊本銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	274	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	274	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	4,241	3,758
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	86,848	89,566
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	654,438	641,875
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	-	-
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	-	-
勘定間の振替分	-	-
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	25,003	24,202
資本フロア調整額	95,683	169,589
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	775,125	835,667
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	11.20 %	10.71 %

- (注) 1. 上記は、2014年金融庁告示第7号に基づく開示事項です。
2. 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法により算出しております。

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【十八親和銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	218,608	228,559
うち、資本金及び資本剰余金の額	118,075	118,075
うち、利益剰余金の額	114,278	110,484
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	13,745	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,345	6,761
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	-	-
うち、適格引当金コア資本算入額	6,345	6,761
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	224,953	235,321
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	2,358	2,361
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	2,358	2,361
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	753	843
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	3,307	2,842
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【十八親和銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	6,419	6,048
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	218,534	229,273
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,815,421	1,753,508
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	-	-
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	-	-
勘定間の振替分	-	-
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	60,484	57,538
資本フロア調整額	55,168	262,967
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	1,931,074	2,074,015
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	11.31 %	11.05 %

- (注) 1. 上記は、2014年金融庁告示第7号に基づく開示事項です。
2. 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法により算出しております。

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【福岡中央銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	23,413	23,642
うち、資本金及び資本剰余金の額	6,703	6,703
うち、利益剰余金の額	16,994	16,938
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	284	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	3,257	3,224
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	3,257	3,224
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	26,670	26,867
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	160	176
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	160	176
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	80	165
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	1,910	1,881
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【福岡中央銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	2,151	2,223
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	24,519	24,643
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	260,619	257,995
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	△750	△754
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	-	-
勘定間の振替分	-	-
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	13,222	13,343
資本フロア調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	273,842	271,339
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	8.95 %	9.08 %

- (注) 1. 上記は、2014年金融庁告示第7号に基づく開示事項です。
2. 信用リスク・アセットは標準的手法により算出しております。

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【みんなの銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	9,677	10,838
うち、資本金及び資本剰余金の額	17,389	17,389
うち、利益剰余金の額	△7,711	△6,551
うち、自己株式の額(△)	-	-
うち、社外流出予定額(△)	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	298	281
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	298	281
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	9,976	11,119
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	-	-
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	-	-
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	-	-
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-

自己資本の構成に関する開示事項(2026年3月期 第2四半期末自己資本比率)

【みんなの銀行単体】

(百万円、%)

項目	2025年9月末	2025年6月末
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	-	-
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	9,976	11,119
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	23,862	22,487
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	-	-
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	-	-
勘定間の振替分	-	-
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	3,491	2,776
資本フロア調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	27,354	25,264
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	36.47 %	44.01 %

- (注) 1. 上記は、2014年金融庁告示第7号に基づく開示事項です。
2. 信用リスク・アセットは標準的手法により算出しております。